

# 東京放射線

2019年6月号

Vol.66 No.773



公益社団法人 東京都診療放射線技師会

<http://www.tart.jp/>

## 巻頭言

いよいよ学術大会、令和の追い風 白木 尚

## お知らせ

2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会

## 連載

「セミナー報告」 第五部 骨盤領域「子宮」 岡本淳一

研修会等申込書

登録事項変更届

第70回定期総会 準備委員・職員・委員会 名簿

スローガン

チーム医療を推進し、  
国民及び世界に貢献する  
診療放射線技師の育成

## 2019年 JUN CONTENTS

### 目次

診療放射線技師業務標準化宣言 .....	2
巻頭言 いよいよ学術大会、令和の追い風 .....	3
会長 白木 尚	
会告1 2019年度業務拡大に伴う統一講習会 .....	4
お知らせ1 2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会 .....	6
お知らせ2 東放技会員所属地区のご案内 .....	8
情報委員会	
連載 学術が行く～セミナー報告～	
第五部 骨盤領域「子宮」 .....	9
岡本淳一	
こ え	
・第14地区施設見学に参加して .....	16
名古安伸	
・平成30年度 第5地区研修会に参加して .....	18
小山翔司	
・2019 ソウル市放射線技師会 国際学術大会に参加して .....	19
池部翔子	
・第6地区研修会に参加して .....	20
伊藤美歩里	
・第6地区meetingに参加して .....	20
佐野風沙	
・第6地区研修会に参加して .....	22
吉田愛生	
・平成30年度第6地区meetingを終えて .....	23
高橋克行	
パイプライン	
・超音波画像研究会 第258回定例会 .....	24
・平成30年度中央医療技術専門学校同窓会総会・第36回中央放射線学会 .....	25
平成31年度第1回理事会報告 .....	26
研修会等申込書 .....	30
登録事項変更届 .....	31
平成31年4月期会員動向 .....	33

### Column & Information

・公益社団法人東京都診療放射線技師会 第70回定期総会 準備委員・職員・委員会 名簿 ...	24
・イエローケーキ .....	28
・学術講演会・研修会等の開催予定 .....	29

# 診療放射線技師 業務標準化宣言

いま我が国では「安心して安全な医療の提供」が国民から求められている。そして厚生医療の基本である「医療の質の向上」に向けて全ての医療職種が参加し、恒常的に活動をする必要がある。

私達が携わる放射線技術及び医用画像技術を含む診療放射線技師業務全般についても、国民から信頼される普遍的な安全技術を用いて、公開しなくてはならない。そして近年、グローバルスタンダードの潮流として、EBM (Evidence Based Medicine)、インフォームドコンセント、リスクマネジメント、医療文化の醸成、地球環境保全なども重要な社会的要求事項となっている。

公益社団法人東京都診療放射線技師会では、『国民から信頼され選ばれる医療』の一員を目指し、診療放射線技師の役割を明確にするとともに、各種業務の標準化システム構築を宣言する。

診療放射線技師業務標準化には以下の項目が含まれるものとする。

1. ペイシェントケア
2. 技術、知識の利用
3. 被ばく管理（最適化／低減）
4. 品質管理
5. 機器管理（始終業点検／保守／メンテナンス）
6. 個人情報管理（守秘／保護／保管）
7. 教育（日常教育／訓練／生涯教育）
8. リスクマネジメント
  - ～患者識別
  - ～事故防止
  - ～感染防止
  - ～災害時対応
9. 環境マネジメント（地球環境保全）
10. 評価システムの構築

公益社団法人 東京都診療放射線技師会



# 巻頭言



## いよいよ学術大会、令和の追い風

副会長 白木 尚

5月1日に新天皇が即位され、令和の時代が始まりました。新年度が明けてから「平成最後の〇〇」のフレーズをよく耳にしましたが、「令和最初の〇〇」のフレーズもあつという間に経過して、令和が定着してきた今日この頃です。さて、この新元号が発表されたとき、本学術大会開催に対して強い追い風を感じたのは私だけではないと思います。「和」は言うまでもありませんが本大会テーマ、そして「令」はX-rayですね。また、4月から放映されているドラマ「ラジエーションハウス」も診療放射線技師職の認知度を上げてくれました。本学術大会は、いよいよ今月末に開催されますが、この追い風に乘ってラストスパート！ 盛り上げてまいる所存です。

すでに本会ホームページにてプログラムなどをお知らせしていますが、さらに詳細に紹介し皆さまのご参加を仰ぎたく広報させていただきます。演題登録数は131演題、当初目標にしていた100演題を大きく上回りました。言うまでもありませんが演題があつての学術大会、ご応募いただきました皆さまに感謝申し上げます。各演題研究成果を診療放射線分野の将来など、明日からの業務に活かせればと思っております。また、多くの渾身を込めた企画を準備しました。会長講演では、JART中澤会長より日本診療放射線技師会の現状と課題についてご講演いただき、最新の動向を情報共有いただきます。

大会特別講演は、翌年開催される東京オリンピックを踏まえてスポーツ関係者の講演、できればサブタイトル「One for all, All for One」を踏まえたラグビー関係者をリサーチしていた所、奇跡的に素晴らしい講師にめぐり合うことができました。ラグビーワールドカップ2019の日本開催招致に尽力された組織委員会 事務総長特別補佐 徳増浩司氏は、英国でコーチングを学ばれ帰国後、創部後わずかの経年の学校を率いて花園全国優勝に導いた実績があり、選手の個性を生かしたその独創的なコーチングスタイルは、今も多くの指導者に影響を与えているといわれています。今回のご講演では、そのコーチング技術について熱く語っていただきます。「人」を育てるためのヒント、「活きた組織」を作るためのヒントにつなげていただければと思います。

市民公開講座1は、昭和大学大学院保健医療学研究科准教授 副島賢和氏に、「学ぶことは生きること～院内学級の子どもたちが教えてくれた大切なこと～」をテーマにご講演いただきます。副島氏はホスピタルクラウン（病院で心のケアをする道化師）としても活動されていて、赤鼻をつけて子どもたちと接する姿が注目を集め、日本テレビドラマ「赤鼻のセンセイ」のモチーフにもなり、2011年には、NHKの「プロフェッショナル 仕事の流儀」にも取り上げられました。「病気を抱えた子どもたちに教育は必要なのか?」「元気な子どもには『勉強しなさい』と強く言うけれど、病気の子どものには『病気なんだから休んで』『入院している今ぐらい、ゆっくりしたら』って言ってしまいがち。それは子どもにとって本当にいいことなのでしょうか?」など、子供たちと寄り添う姿勢について、心に響く講演をお聞きください。特に病気を持つ子供のご家族の方々をお誘いいただけたら幸いです。

市民公開講座2は、元獣医師の上野動物園園長 福田豊氏に、「動物の飼育・健康管理と動物園の楽しみ方」をテーマにご講演いただきます。福田氏曰く“動物園の役割は、時代と共に変わってきました。しかしお越しいただいた皆さまに、楽しい時間を過ごしていただきたいという思いは、時代を越えて私たちを動かす原動力です”との発言。動物園の楽しみ方をご期待ください。

南関東FRTシンポジウムでは、テーマ「産休・育休明けのママさん技師の育児や仕事などの課題点～産業医が教える私たちに与えられている権利も含めて～」、働き方改革を踏まえて拝聴いただけたらと思います。次にT・T(TART東放技・JSRT東京支部)合同シンポジウムテーマ「つなげる“和”研究・教育」では、技術学会と技師会それぞれの立場から発言いただき、求める診療放射線技師像について融合できたらと思います。また、さらに両会の絆を深めたいと思っております。その他、大会テーマに取り上げていますチーム医療推進を踏まえた他職種協働参画シンポジウムや筑間氏・佐々木氏による教育講演、モーニングセミナーではその道の第一人者をお願いしています。

令和初めてとなる本会主催の学術大会 **つながる医療、つなげる「和」**にご期待ください。そして、ぜひともご参加くださいますようお願い申し上げます。

# 会 告 1

## 2019年度業務拡大に伴う統一講習会

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会 実施：公益社団法人東京都診療放射線技師会

診療放射線技師法が平成26年6月18日に一部改正され、平成27年4月1日施行されました。具体的には、CT・MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、造影剤注入後の抜針・止血、下部消化管検査の実施（ネラトンチューブ挿入も含めて）、画像誘導放射線治療時の腸内ガスの吸引のためのチューブ挿入であり、診療放射線技師の業務内容が拡大しました。以上の業務を行うための条件として、医療の安全を担保することが求められています。この業務拡大に伴う必要な知識、技能、態度を習得することを目標とし、“業務拡大に伴う統一講習会”と称し、2日間にわたり実施することとしました。

本講習は厚生労働省と公益社団法人日本診療放射線技師会が検討したカリキュラムに従い、都道府県放射線技師会が講習会を運営し、一定レベルの講習会を全ての診療放射線技師が受講できる環境を提供することを目的としています。

都道府県技師会にて実施される統一講習会は本年度が最終年度になります。多数の参加をお願い致します。

### 記

受講料：会 員 15,000円、非会員 60,000円

但し、各種講習受講者減免として

会 員 静脈受講者：13,000円、注腸受講者：5,000円、静脈注腸受講者：3,000円

非会員 静脈受講者：50,000円、注腸受講者：35,000円、静脈注腸受講者：15,000円

申込方法：JART情報システム内のイベント申込メニューから申し込むこと。

注）東放技事務局および東放技HPからのお申し込みはできません。

受講料振込等：申し込み後、日放技より振込み先の案内があります。

講習会修了基準：次のいずれかに該当する場合は、修了とみなしません。

ア）講習時間15単位（1単位50分）に対し、欠課の合計時間が45分を超えた場合

イ）欠課が15分を超えたコマが1つ以上あった場合

生涯学習カウント：修了者は「学術研修活動」カウントが付与されます。

申込み期間：各講習会開催初日の2週間前を締め切りとします。

### 【第2回】

日 時：令和元年7月14日（日）

令和元年7月15日（月・祝日）

場 所：会場調整中

アクセス：未定

募集人数：未定

**【第3回】**

日 時：令和元年9月7日（土）9時10分～18時20分（受付開始9時00分～）  
令和元年9月8日（日）9時10分～17時00分

場 所：三鷹産業プラザ 会議室  
東京都三鷹市下連雀3-38-4 三鷹産業プラザ

ア ク セ ス：JR中央線・総武線 三鷹駅南口より徒歩約8分

募 集 人 数：70名

**【第4回】**

日 時：令和元年11月16日（土）  
令和元年11月17日（日）

場 所：会場調整中

ア ク セ ス：未定

募 集 人 数：未定

**【第5回】**

日 時：令和2年1月25日（土）  
令和2年1月26日（日）

場 所：会場調整中

ア ク セ ス：未定

募 集 人 数：未定

**【第6回】**

日 時：令和2年2月29日（土）  
令和2年3月1日（日）

場 所：会場調整中

ア ク セ ス：未定

募 集 人 数：未定

以上

つながる医療 つなげる和

One for all,  
All for one

# 2019年度 関東甲信越 診療放射線技師学術大会

【主催】  
公益社団法人日本診療放射線技師会  
公益社団法人東京都診療放射線技師会  
一般社団法人群馬県診療放射線技師会  
一般社団法人山梨県診療放射線技師会  
一般社団法人栃木県診療放射線技師会  
公益社団法人神奈川県放射線技師会  
公益社団法人茨城県診療放射線技師会  
一般社団法人千葉県診療放射線技師会  
公益社団法人埼玉県診療放射線技師会  
一般社団法人長野県診療放射線技師会  
一般社団法人新潟県診療放射線技師会

【実施】  
公益社団法人東京都診療放射線技師会

【大会長】  
篠原健一  
公益社団法人東京都診療放射線技師会会長

【会期】  
2019年  
6月29日(土)・30日(日)

【学会会場】  
一橋大学一橋講堂

【情報交換会場】  
学士会館



一橋講堂/学士会館へのアクセス  
東京メトロ丸の内線  
都営三田線、都営新宿線  
「神保町」駅(A9出口)徒歩3分

# TOKYO





# 公開講座

参加費  
無料

## 大会特別講演

6月29日(土) 15:00～16:00

「ラグビーワールドカップ2019がやってきた  
～One for all, All for one～」

講師:徳増 浩司 氏

公益財団法人  
ラグビーワールドカップ2019組織委員会 事務総長特別補佐



## 市民公開講座1

6月30日(日) 10:00～11:00

「学ぶことは生きること  
～院内学級の子もたちが教えてくれた大切なこと～」

講師:副島 賢和 氏

昭和大学附属病院内学級担当  
昭和大学大学院保健医療学研究科 准教授



## 市民公開講座2

6月30日(日) 11:00～12:00

「動物の飼育・健康管理と動物園の楽しみ方」

講師:福田 豊 氏

東京都恩賜上野動物園 園長  
(諸事情により講師が変更される場合があります。)



## 2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会

会場:一橋大学一橋講堂

アクセス:東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線  
神保町駅(A8・A9 出口)徒歩4分

東京メトロ東西線

竹橋駅(1b 出口)徒歩4分

主催/実施

公益社団法人東京都診療放射線技師会

大会ホームページ <https://www.kuba.co.jp/tart2019/>





# お知らせ 2

## あなたはご自分の所属地区をご存じですか？

東京都診療放射線技師会は、東京を13の地区に分け、東京に隣接する千葉方面・神奈川方面・埼玉方面を加えた計16地区で構成されています。

本会ホームページ<http://www.tart.jp/>に各地区の表と地図が掲載されていますので、ぜひご利用ください。



トップページのここをクリック

東京都診療放射線技師会からのお知らせ

お知らせ

地区紹介ページ

厚生調査委員会 アンケート結果

2014年度 研究会・イベント等の開催予定

会長挨拶

入会のご案内

入会のご案内

東京都診療放射線技師会からのお知らせ

2014/10/17 【お知らせ】平成26年度「電離式サ  
2014/10/01 【お知らせ】地区紹介ページを更新し

2014/10/17 【研修会】第41回日暮里塾ワンコイン  
2014/10/06 【研修会】第4地区研修会（開催日12/4  
2014/10/06 【研修会】第1地区研修会（第2回）（  
2014/10/06 【研修会】第3地区研修会（開催日11/2  
2014/10/06 【研修会】城南支部研修会（開催日11/  
2014/10/06 【研修会】第1地区研修会（第1回）（  
2014/10/06 【研修会】第16地区研修会（TART・S  
2014/10/06 【研修会】第40回日暮里塾ワンコイン  
2014/10/06 【研修会】第13地区研修会第39回日暮  
2014/10/06 【研修会】第17回「メディカルマネジ  
2014/10/06 【研修会】第38回日暮里塾ワンコイン  
2014/09/06 【研修会】第6地区研修会（開催日10/3  
2014/09/06 【研修会】第53回きめこまかな生涯教

なお、毎月月替りで、各地区の特色や活動を紹介しています。  
地区表の上の地区名からリンクしていますので、こちらもぜひご覧ください。

情報委員会



第1地区 第5地区 第9地区 第13地区  
第2地区 第6地区 第10地区 第14地区  
第3地区 第7地区 第11地区 第15地区  
第4地区 第8地区 第12地区 第16地区

城東支部	第1地区	千代田区	台東区	
	第2地区	中央区	江東区	江東区
	第7地区	墨田区	江戸川区	
	第14地区	千葉方面地区	千葉地域	
城南支部	第4地区	港区	渋谷区	
	第8地区	品川区	大田区	
	第11地区	世田谷区	目黒区	
	第15地区	神奈川方面地区	神奈川地域	
城西支部	第3地区	新宿区	豊島区	
	第9地区	板橋区	豊島区	
	第10地区	練馬区	中野区	杉並区
城北支部	第5地区	文京区	荒川区	
	第6地区	足立区	葛飾区	西川区
	第16地区	埼玉方面地区	埼玉地域	
多摩支部	第12地区	西東京市	清瀬市	東久留米市
		小平市	東村山市	東大和市
		武蔵村山市		
	第13地区	上記、第12地区以外の多摩地域		



# 第五部 骨盤領域 子宮

東京医科大学病院 放射線部 岡本 淳一

本会学術教育委員会が主催するサマーセミナー、ウインターセミナーにてご好評をいただきました「骨盤領域を理解する」の中から講演内容を掲載します。今回は、子宮について解説致します。

## 1 はじめに

子宮をはじめとする女性骨盤領域は、検査の目的・病態によって画像診断の位置付けが変化するため、検査にあたる診療放射線技師の知識・技量が求められる領域である。本稿では、子宮の解剖や病態を解説するとともにMRIを中心とした検査・治療法を解説することで本領域における画像診断の理解を深める一助となれば幸いである。

## 2 子宮の解剖・生理

子宮は子宮内膜に着床した受精卵を发育させるための器官であると同時に、ホルモン分泌など人体の恒常性を保つ重要な役割を担っている。その

全長は約7cm、重量は約60～70gで前傾・前屈している場合が多い。子宮体部と子宮頸部に区分され、その中間の子宮峡部と呼ばれる領域を区別する場合もある。子宮底・子宮壁に囲まれた子宮腔で发育した受精卵は内子宮口、子宮頸管、外子宮口、膣を通り、分娩に至る。子宮壁は内腔側から内膜・筋層・漿膜（外膜）の3層構造を有する（図1）。

## 3 子宮のMRI画像

MRIはその組織分解能の高さ故に婦人科疾患の診断・治療方針の決定において重要な役割を果たしていることは言うまでもない。特に子宮のMRI画像は器質的変化のみならず、機能性の変化を反映するという点でユニークである。

子宮はMRIで体部・頸部ともにいわゆる層構

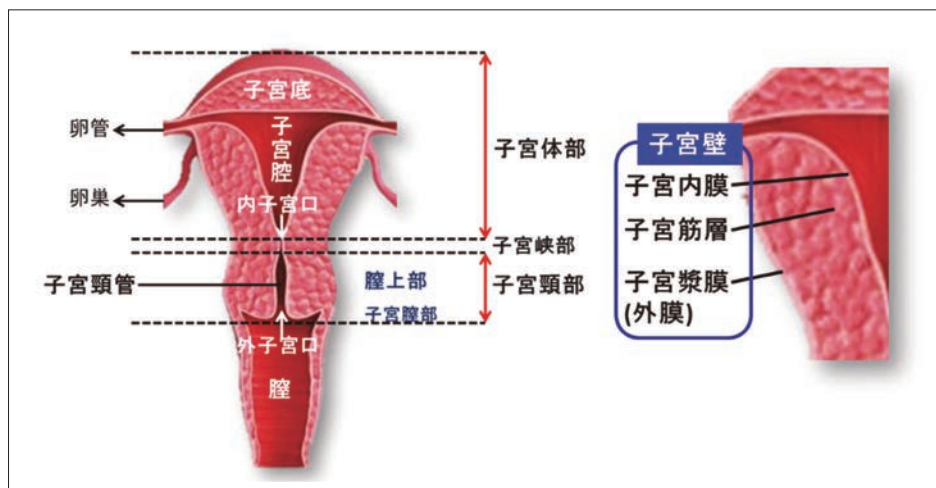


図1 子宮の解剖

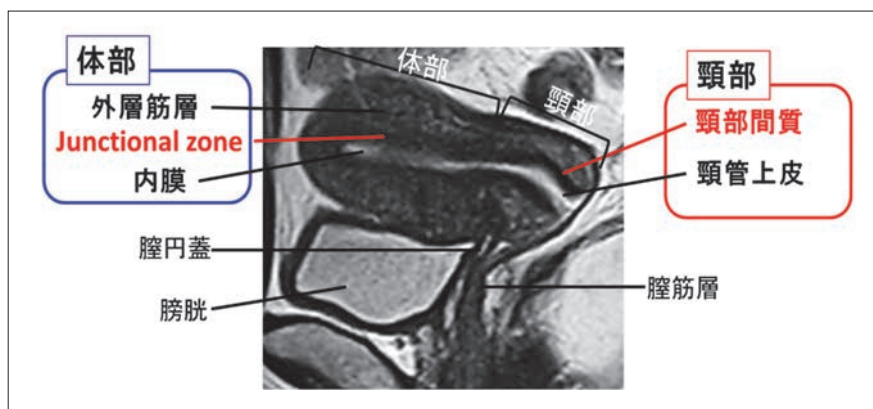


図2 子宮の画像解剖 (T<sub>2</sub>WI矢状断)

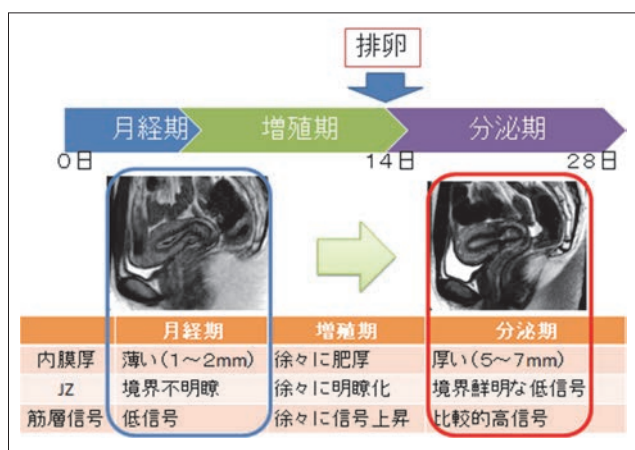


図3 月経周期に伴う子宮の変化

造を有する。体部において、T<sub>2</sub>WIで内膜は高信号、筋層は比較的低信号を呈し、その間に位置する内膜直下筋層 (Junctional Zone) は低信号を呈する。Junctional Zoneが低信号を呈する理由は明らかではないが、平滑筋細胞の密度が高く細胞間隙が狭い、核の数が多く大きいことから単位体積当たりの水分含有量が少ないためと考えられている。頸部においてはT<sub>2</sub>WIにおいて内膜の外側に頸管上皮・頸部間質を描出する (図2)。

子宮はその機能上加齢に伴い徐々に退縮する特徴を持つ。子宮体部の大きさが生涯で最大となる性成熟期に対して閉経後は1/5から1/10ほどの体積にまで縮小し、体部よりむしろ頸部の方が同定しやすい場合も多い。

また月経周期によっても描出のされ方が変化する。子宮内膜は、月経期 → 増殖期 → 分泌期 → 月経期…という周期的変化を来す。月経期に脱落した子宮内膜の機能層は増殖期初期より厚みを増し、分泌期後期に最大となる。月経周期の中では

分泌期後期に最も内膜が厚く、明瞭に描出されるので周期的な変化を考慮した検査・診断が求められる (図3)。

## 4 子宮の病態および画像診断

### 【子宮筋腫】

子宮筋腫は子宮筋層を構成する平滑筋にできる良性腫瘍で、生殖年齢女性の20~30%は子宮筋腫を持つと言われている。性ホルモンのエストロゲン依存性に発育するため、閉経後は退縮する。症状は鉄欠乏性貧血、過多月経、不正性器出血、月経困難、不妊、下腹部腫瘤感、下腹部痛、頻尿、腰痛などが挙げられるが症例の約半数は無症状である。子宮筋腫は発生部位によって、筋層内筋腫・漿膜下筋腫・粘膜下筋腫の3つに分類される (図4)。腹痛症状の強さに関しては筋腫のサイズより発生部位に影響されると言われている。

子宮筋腫はMRIでは境界明瞭な病態として描



図4 子宮筋腫の分類



出され、T<sub>1</sub>WIで低～等信号、T<sub>2</sub>WIで低信号を基本とする。但し筋腫内部の変性（ヒアリン変性、石灰化、膠原繊維の介在、粘液性変性など）によってさまざまなコントラストを呈する場合がある（図5）。特徴的な画像所見としては、漿膜下筋腫の辺縁に引き伸ばされた子宮筋層が尖ったくちばし状に描出されるBeak sign（図6）や筋層周囲に発達した流入血管がflow voidとして描出されるBridging vascular sign（図7）がある。

Bridging vascular signは子宮動脈からの栄養血管が腫瘍へ流入していることを示し、漿膜下筋腫と子宮内膜症性嚢胞などの卵巣腫瘍との鑑別に有用である。

子宮筋腫の治療は薬物療法（GnRHアゴニスト）、手術、UAE（子宮動脈塞栓術）、FUS（収束超音波治療）などがある。UAEは子宮筋腫の栄養血管（子宮動脈）を塞栓し、筋腫を壊死・縮小させることで、症状緩和を図る血管内治療である

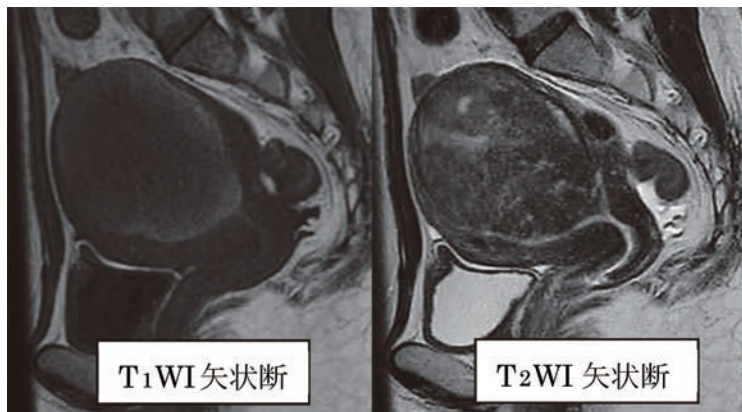


図5 子宮筋腫のMRI

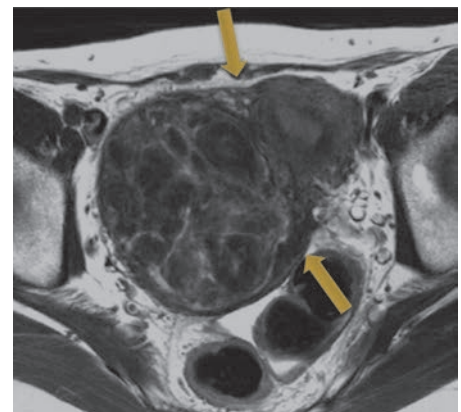


図6 Beak sign

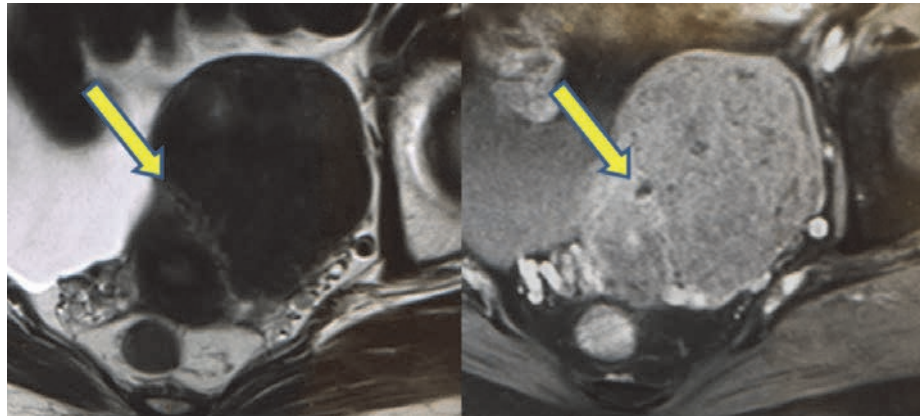


図7 Bridging vascular sign

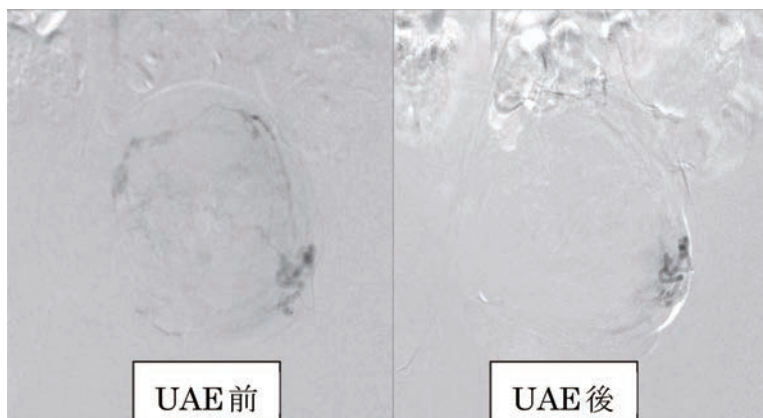


図8 UAE 前後の左子宮動脈造影の比較  
エンボスフィア塞栓により子宮動脈の血流が減少した。

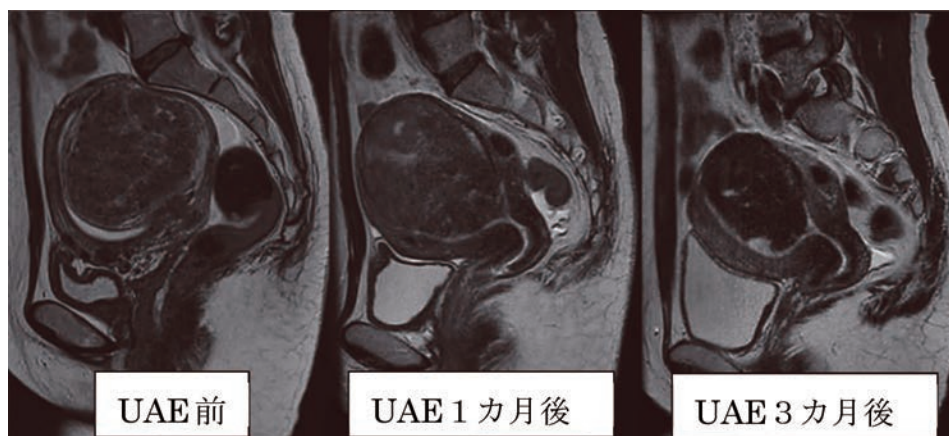


図9 UAE後の子宮筋腫の変化

UAE後、子宮筋腫の長径が縮小している。また内部が血流低下による赤色変性を認める。

(図8、9)。手術に比べ低侵襲、核出術より再発率が少ない、子宮全摘が避けられる等の長所がある反面、挙児希望者には非適応、術後に病理検査ができないなどの短所がある。

#### 【子宮腺筋症】

子宮腺筋症は子宮内膜様組織が子宮筋層内に直接浸潤し、エストロゲン依存性に増殖する病態であり、しばしば臨床的に子宮筋腫との鑑別が問題となることがある。症状としては、月経を重ねるごとに増強する月経痛、過多月経、月経期間の延長などが挙げられる。30～40歳代の経産婦や人工中絶など何らかの子宮内操作を行ったケースに多いとされているが、近年では未産婦にも増加傾向がある。

治療法は手術療法と薬物療法がある。薬物療法は子宮内膜増殖に関するプロスタグランジン

をいかにコントロールするかがポイントになり、LEP、GnRH アゴニスト、黄体ホルモン、プロゲステン含有子宮内避妊器具、ダナゾールなどによるものが一般的である。

画像所見はMRIのT<sub>2</sub>WIで境界不明瞭な低信号病変を呈し、T<sub>2</sub>WI、T<sub>1</sub>WIで内部に数mm大の点状の高信号を呈する。この点状の高信号は増生した異所性子宮内膜組織やその内部の出血が考えられ、これが多いほど月経痛が強い。またJunctional Zoneとの境界が不明瞭になる(図10)。先述の通り、子宮腺筋症は子宮筋腫との鑑別が問題になることがあるが、子宮腺筋症は子宮の筋組織自身が肥大化するために境界不明瞭になり、子宮筋腫は筋組織とは別に増殖する腫瘍であるから境界が明瞭になるということを理解しておく、MRI画像による鑑別診断の助けになる。

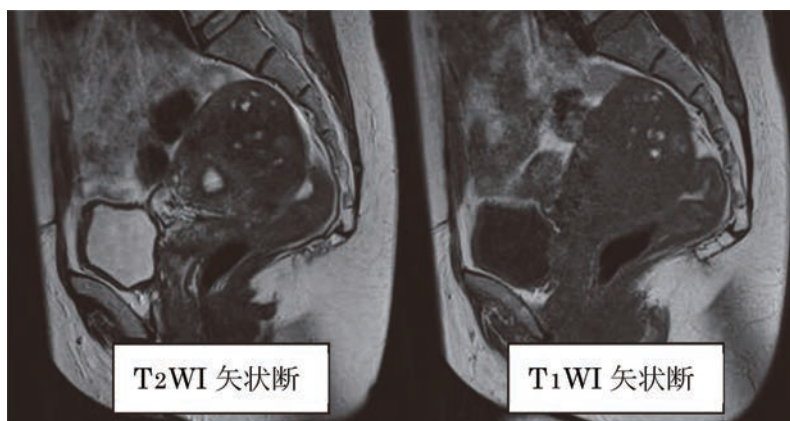


図10 子宮腺筋症のMRI画像



## 【子宮頸癌】

子宮頸癌は子宮頸部へのHPV（ヒトパピローマウイルス）感染により発生する悪性腫瘍である。女性生殖器癌の中では最も頻度が高く30～60歳代に好発する。症状は初期症状で性交時接触痛などがある。扁平上皮癌ではSCC抗原やCEAが上昇し、腺癌ではCA125やCEAが上昇することが知られているが、いずれも進行して初めて腫瘍マーカーが反応することが多い。子宮頸癌の進行期分類を図11に示す。子宮頸癌において、進行期の決定は内診・直腸診・コルポスコピー・ヒステロスコピー・膀胱鏡等にて行う。画像診断は病変の広がりの評価、治療法の選択に使用する。進行期に関してはCTもMRIも診断能に差はないが、Ⅰ、Ⅱ期に関してはMRIの有用性が高い。Ⅰ、Ⅱ期を分類することは治療方針や術式に大きく影

響を及ぼす点でMRIの役割は大きい。

子宮頸癌はMRIのT<sub>2</sub>WIにて高信号を呈する（図12）。子宮の画像診断は矢状断が中心であるが、子宮頸部に対して垂直な短軸像を併せて撮像することも重要である。頸部間質の短軸像、いわゆるStromal ringを描出し、その断裂の有無を確認することで病期の判別につながる（図13）。また造影MRIのDynamic studyで扁平上皮癌型の子宮頸癌は早期濃染され、有用との報告があるがコンセンサスは得られていない（図14）。しかし経時的な造影効果の観察が可能であったり、造影前後の差分画像を作成できるなど、Dynamic studyによって得られる情報は多いので、造影剤を投与するのであればDynamic studyで行うべきであると筆者は考える。

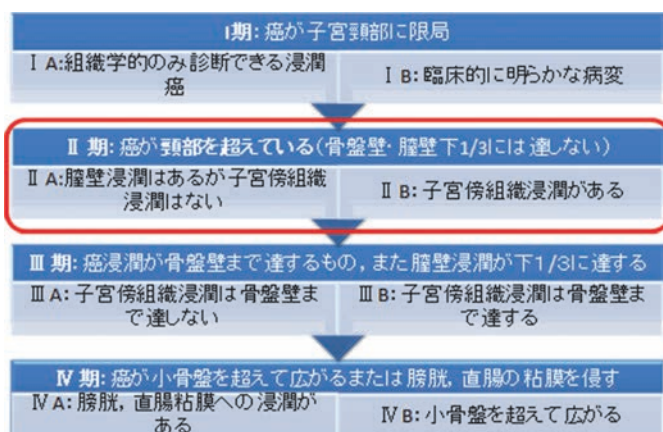


図11 子宮頸癌の進行期分類

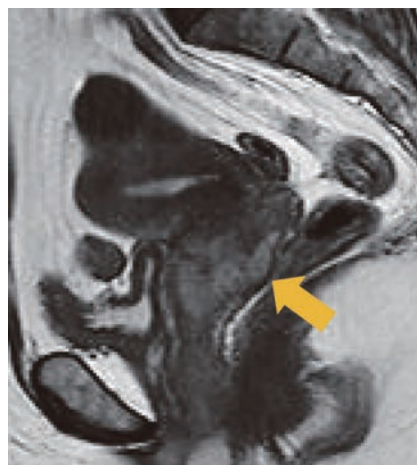


図12 子宮頸癌のMRI画像

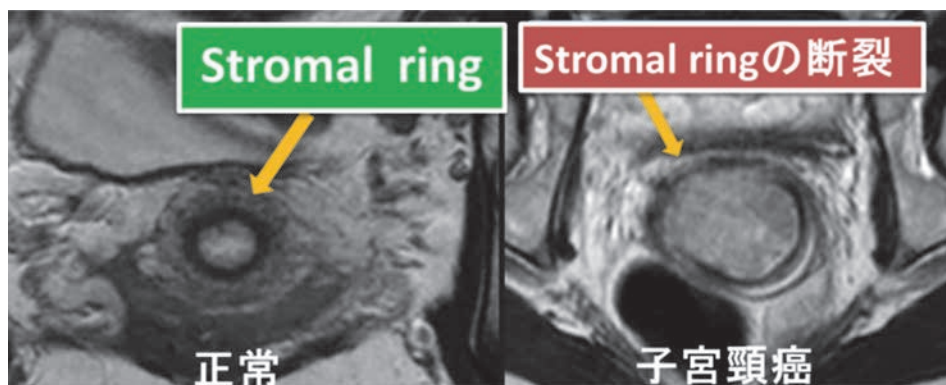


図13 Stromal ringの描出

Stromal ringの破綻は癌が頸部を超えて浸潤している可能性を示唆する。



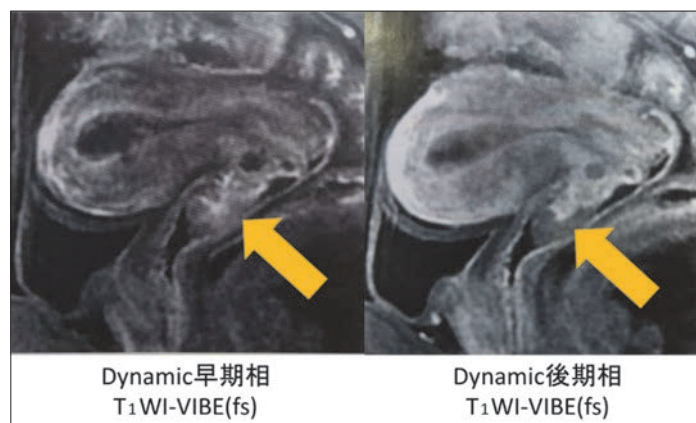


図14 子宮頸癌のDynamic study  
子宮頸癌の早期濃染を示す。

### 【子宮体癌（子宮内膜癌）】

子宮体癌は子宮内膜に発生する上皮性悪性腫瘍で組織学的に腺癌が95%である。40歳代後半から60歳代に好発し、不正性器出血や下腹部痛などの症状がある。ただし子宮体癌で下腹部痛が症状にある場合は、癌が子宮体部を超え骨盤内組織に浸潤している可能性が高い。Risk factorとして肥満、不妊、未産婦、高血圧、糖尿病、無排卵周期症、PCOS（多嚢胞性卵巣症候群）などがある。これらのRisk factorはいずれもUnopposed estrogenという状態を引き起こす。すなわち正常状態ではエストロゲンとプロゲステロンが拮抗して恒常性を保っているが、何らかの影響によりプロゲステロンによってエストロゲンが拮抗されず、体内が持続的にエストロゲンに晒されている状態であり、子宮体癌の発生因子である。

子宮体癌の進行期分類を図15に示す。画像診断に関しては、体癌取扱い規約3版から画像診断の項目が追加され、腫瘍径、局所進展度合い、遠隔転移を評価すると明記された。これにより子宮

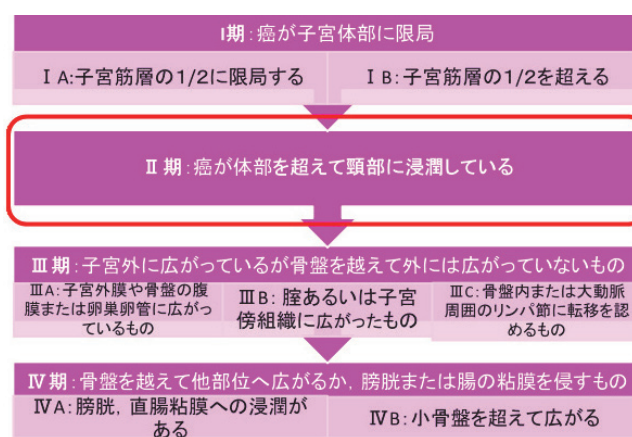


図15 子宮体癌の病期分類

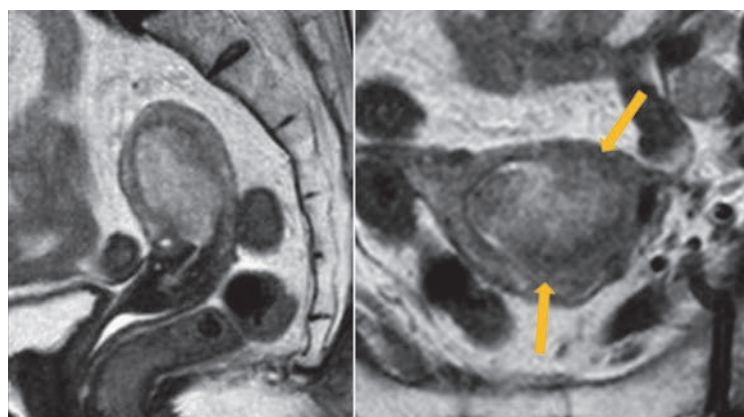


図16 子宮体癌のMRI画像

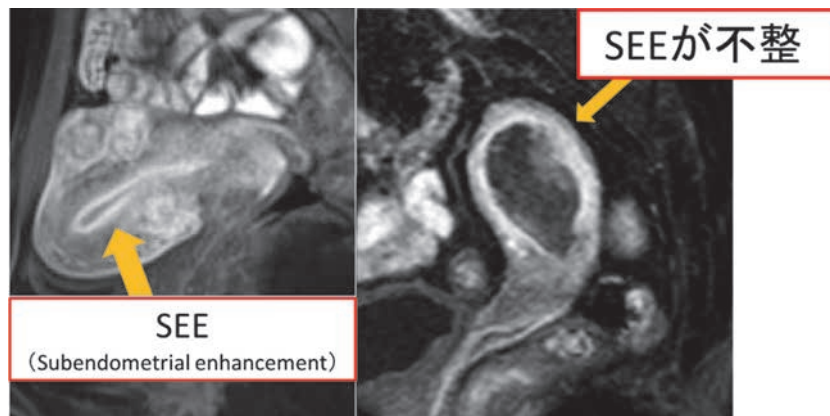


図17 Dynamic study早期相におけるSEEの描出

体癌に関しても一層画像診断の重要性が高まったことは明らかである。

子宮体癌の画像診断は、子宮内膜の肥厚像として描出される（性成熟期：10mm～、閉経後：5mm～）。MRIのT<sub>2</sub>WIにて正常子宮内膜より低信号で、子宮筋層よりやや高信号を示す。Junctional zoneの一部に途絶を認める場合は筋層浸潤を疑う。Junctional Zoneの評価は子宮頸癌と同様に矢状断だけでなく子宮体部に垂直な短軸像でも評価することが重要である（図16）。またDynamic study早期相において内膜・筋層境界に造影効果がみられる。これをSEE (Subendometrial

enhancement) といい、SEEの破綻をみることでより筋層浸潤を評価することができる（図17）。

## 5 さいごに

女性骨盤領域は部位の特性上、比較的若年の患者や初めて検査を受ける患者も多い。不安を抱えて来院される中で、いかに精神的なケアをしながら、有用な検査ができるかが、診療放射線技師に求められるものと考ええる。

### 参考文献

- 山下康行：ジェネラリストを目指す人のための画像診断パワフルガイド
- 今岡いずみ・田中優美子：婦人科MRIアトラス
- 中島康雄 他：産科・婦人科領域のIVR
- Torashima M, Yamashita Y, et al.: The value of detection of flow voids between the uterus and the leiomyoma with MRI. J Magn Reson Imaging, 8: 427-431, 1998.

## 第14地区施設見学に参加して

第11地区 駒澤大学 名古安伸

平成30年度第14地区施設見学会が、2月16日(土)に松戸市立総合医療センターで行われました。施設は平成29年12月に、病院名も新たにして移転・開院されたとのこと。新しいもの好きな私は、職場から電車で1回の乗り継ぎで行けるということもあり、出かけてみることにしました。施設の最寄駅はJR線北松戸駅で、そこからはバスを利用することになりますが、建物が密集された都会と異なる何故かほっとする心境になる風景がほどよく感じられました。

今回の施設見学は、放射線部門を中心に行われましたが、まずは施設全体のゆとりの空間を感じました。そこに収められた装置は、施設1階にX線撮影装置はもちろん、X線CT装置、MR装置、シンチレーションカメラ、リニアックが設置されています。施設3階には手術室と隣接した血管撮影室があり、そこには2台の血管撮影装置と1台のX線CT装置が設置され、術中・術後に対応できる配置に感心させら

れました。

見学は放射線治療室から始まりました。そこにはゆとりを持った空間が確保されていて、仕事のしやすさがうかがえました。特に私の目に留まったものは、患者位置合わせのレーザー照準器が上下に2つ設置されていることでした。お話を伺うと、患者セットアップの際、技師の身長に左右されず、確実に患者体表面の印とレーザー照準器からのレーザーを合わせることができるように設置されたとのことでした。これは是非これから治療施設を新設される際には、検討されると良いと思います。

つぎにMR検査室ですが、血管撮影室のように2つの検査室の間に広い前室(?)がありました。ベッドなどで搬送されてくる患者さまの場合、よく廊下で検査前の安全確認を行っているのを見かけますが(私の勤務していた施設もですが)、このゆとり空間はMR室の吸着事故を防ぐための確実な方法ではないかと改めて感じました。何よりも、患者プライバシー





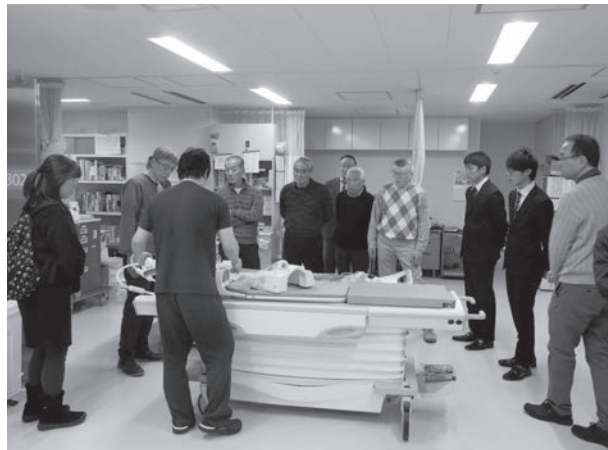
を考えた配慮がなされているのだと思います。

さて施設3階の血管撮影室ですが、専用の受付もあり、手術室と隣接しているからと想像しますが、幅の広い廊下は、患者さまの搬送時に余裕を持って安全に早く移動できるのだろうと思われました。実はこの廊下に関することでは、施設1階の中央廊下もかなり幅広く設計されていて、ご承知の通り、災害時の患者さま受け入れ時に使用できるようにとのことでした。起こって欲しくはない災害時ですが、やはり大事な設計だと思います。

そして最後の空間は、案内されたヘリポートです。周辺には松戸市立総合医療センターより高い建物は存在せず、東京スカイツリーの姿もしっかりと確認で

きる自然の空間が広がっていました。もちろん一般患者さまは立ち入ることのできない空間ですが、気持ちよく深呼吸ができました。それでも開院以来、すでに30人程の患者さまが搬送されて来たとのことでした。稼働時には眺めなど見ている余裕はないと思いますが、松戸市民の皆さまはもとより、広く地域の皆さまへの役割を担っているのだろうと思われました。

最後になりましたが、中央放射線科スタッフの方々には、お忙しい中施設の案内や説明、質問に答えていただき、心からお礼申し上げます。そしてこのような素晴らしい貴重な機会を下さった宮谷勝巳理事、第14地区委員の皆さまに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



# こ え

## 平成30年度 第5地区研修会に参加して

東京医科歯科大学医学部附属病院 小山翔司

3月1日に開催された平成30年度第5地区研修会「第5地区のつどい」では、「3次救急施設における診療放射線技師の業務」～日本医科大学付属病院 重症部門のご紹介～というテーマで同院の平井先生よりご講演をいただきました。研修会には多くの方が参加されており、3次救急に関心のある方がとても多いと感じました。当院も2007年4月より、都内23施設目となる救急救命センターを開設し、24時間365日救急医療を提供しており、私自身も3次救急に興味があり、他施設の貴重なお話を聞くことができることから、今回参加させていただきました。

日本医科大学付属病院の高度救命救急センターでは、ドクターカーを駆使した病院前救護、DMATや国際緊急救助隊であるJDRといった災害医療、海の救急である洋上救急、事故現場で傷病者が出ることが予想されるときに警視庁から要請を受けて医療チームを派遣する警視庁IMATという4つの特殊な救急救命を行っており、当院では行っていないもの

も多く、いずれの内容も大変興味深く、貴重なお話を聞くことができました。また同院はECMOセンターがあり、最重症の呼吸不全や循環不全に対して世界標準の治療を提供しており、ECMOの国際的学術コンソーシアムであるELSOによる評価でシルバーレベルに認定されているため、技術面ではVV-ECMOおよびVA-ECMOを導入している患者さんへの造影CTをどのように行っているのかを教えていただくことができました。私自身も何度かECMO導入下での造影CTを経験しており、リサーキュレーションやミックスポイントなどによる撮影タイミングに苦慮しており、大変興味深い話を聞くことができ、今後臨床現場で実践していきたいと考えております。

最後に、このような貴重なご講演をいただいた平井先生と素晴らしい会を開いてくださいました白木副会長、稲毛第5地区委員長をはじめとする第5地区役員の皆さまに厚くお礼申し上げます。



## 2019 ソウル市放射線技師会 国際学術大会に参加して

東京慈恵会医科大学附属第三病院 池部翔子

平成31年3月16日に開催された、ソウル市放射線技師会国際学術大会に東京都診療放射線技師会学術教育委員として参加させていただきました。他に滋賀県、北京、台北、ソウル技師会が参加していました。

学術大会での国際セッションでは、参加した技師から数演題ずつ発表がありました。検査方法、撮影法の工夫、安全管理などさまざまな分野の発表が行われ、日本以外の病院での検査や管理について学ぶことができ、大変有意義なものとなりました。また、日本の学術大会でも英語での発表は増加しているため、さらに学習を深めていかなければならないとも感じました。

学術大会終了後は懇親会が行われ、とても短い時間でしたが、各技師会の方々と交流することができました。診療放射線技師という共通点だけで、地域や言語を越えてこんなにも距離が近づくことができるのかと驚きと感動を覚えました。学会などで日本に来ることもあるようで、知り合った方々との繋が

りを大切にしていきたいと思います。

今回のように海外の方々と交流する経験、まして仕事について意見交換を行うという経験は簡単にできるものではないと思います。このような貴重な機会をいただけたことに感謝しています。とても良い経験であったので、また機会があればぜひ参加したいと思いました。





# こ え

## 第6地区研修会に参加して

中央医療技術専門学校 伊藤美歩里

今回、公益社団法人東京都診療放射線技師会第6地区研修会で発表をさせていただいて、とても良い経験をすることができました。大勢の方の前で発表するという経験をしたことがあまりなく、緊張のあまり話す速さも早くなってしまいました。他の発表された方は語りかけるような喋り方をされていて、そのように話せば説得力も増すことも学ばせていただきました。質問してくださった方からのアドバイスは、学校の授業では知り得ないことばかりだったので、興味も湧き、とても勉強になりました。

今回の発表を終えて課題として挙げられるのは、緊張のあまり質問に対して的確な答えを返すことができなかったことです。気持ちを落ち着かせて冷静に答えること、質問者の意図に対して的確に答えることは、今の私には難しいことかもしれません。今後このような経験をたくさん積んで臨機応変な対応をする、そんな発表をできるようになりたいです。このたびは、貴重な機会をいただき誠にありがとうございました。



## 第6地区meetingに参加して

博慈会記念総合病院 佐野風沙

3月2日に開催された第6地区meetingでは「撮る&診る～二つの視点から～」をテーマにご講演していただきました。現在、私は一般撮影のモダリティに所属しているため、大変興味がありました。

工藤先生に講演していただいた一般撮影（四肢）

では、初めに座学で説明していただき、次に実演で教えていただきました。座学では胸部、肩関節、膝関節、足関節の基本的な撮影方法とコツを教えてください、実演では実際に目の前でポジショニングをしていただきました。座学だけでは理解が難しかっ

たところも付箋などを用いて、触るポイントや見るポイントを説明していただいたので、とても分かりやすかったです。自分が撮影する際に教えていただいたことを実践してみようと思いました。また、年齢や体形によって撮影の仕方を変える方法は教科書には載っていないため、経験を積んでいくことでしか学ぶことができません。しかし、今回の講演ではそのようなことにも触れて教えていただいたので、大変勉強になりました。

理学療法士の根本先生からはリハビリテーションの観点から見た一般撮影を講演していただきまし

た。講演を聞いて、私たち診療放射線技師が教科書通りに撮影する放射線画像が全てに活用ができるとは限らないのだと思いました。例えば、患者さまが普段している体勢でどこに負担がかかっているのかを知りたい時に、私たち診療放射線技師が考える真っ直ぐや正しい体勢をした放射線画像では本当に知りたい情報と異なる部分があるからです。このように、同じ部位の検査でも科によってどのような情報が知りたいのかを理解をすることが必要だと感じました。最後に、貴重な講演をしていただいた先生方、第6地区役員の皆さまに厚くお礼申し上げます。



## 第6地区研修会に参加して

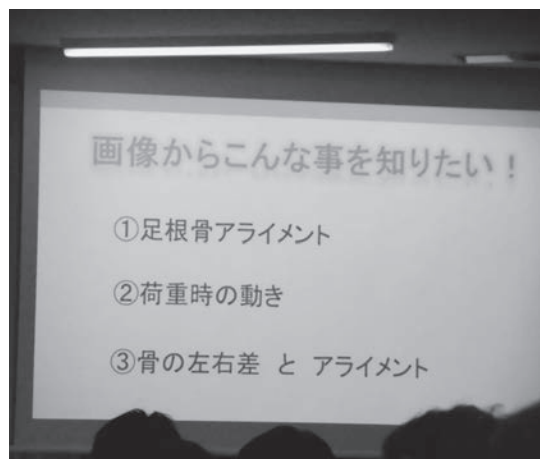
博慈会記念総合病院 吉田愛生

今回3月2日に開催された、第6地区研修会に参加させていただきました。「撮る&診る～二つの視点から～」というテーマで2つの演題を講演していただきました。まず、理学療法士の方からの“リハビリテーション側からの放射線画像に期待したいこと”でした。その中で“画像から欲しい情報として数値（角度）で知りたい”というお話がありました。例えば、上腕骨の捻じれや脛骨の弯曲を角度で表せるかということです。基本的にリハビリテーションでは体がどう動いているかをみたいので、角度を数値にして現在の状態を知り、計画などの指標にしたいとのことでした。われわれ側からだと、検査部位によって内旋や外旋させたりなどして、患部の正面や側面を撮影していることを思うと、写っていない箇所の状態判断に使用したりするので視点が違いとても面白いと感じました。もっと動態を考えた視点での検査画像が増えることで、より良い治療につなげることができると講演していただいて、従来の撮影方法以外を他職種で考えることが重要だと感

じました。

そして2つ目は、一般撮影の撮影技術を上達させる胸部、肩関節、膝関節、足関節の撮影体位の解剖学などの座学と実演を含めた講演をしていただきました。全ての部位に共通しているのは、多くの撮影指南書があるがそれらに従うだけでなくベースとして考え、いかに解剖の知識や見分、経験を積み重ねて研磨していけるかどうかということでした。例えば、患者さんの年齢による変化など体形を考えて角度を調整し撮影するといったことです。実演では、工藤先生自らポジショニングを行い、説明を交えながら見ている視点や触っている場所をモニターにリアルタイムで映し分かりやすく学びました。

この第6地区研修会に参加させていただいて、全ての演題に共通しているのは、多くの視点を持ち研磨していくことで今後の撮影をより良いものにできるということでした。私も多くの知識と経験を得て常に研磨していきたいと思います。根本先生、工藤先生貴重なご講演ありがとうございました。





# こ え

## 平成30年度第6地区meetingを終えて

第6地区委員長 高橋克行

このたびは、お忙しい中、第6地区meetingにご参加を賜り、誠にありがとうございました。僅かなりとも皆さまのお役に立てましたら幸いと存じます。今回も中小施設の若手、学生を対象として“撮る”ということ“見る”ということをテーマと致しました。技師としてではなく医療人として、“チーム医療の一員”として、“撮る&見る”ができて初めて“診療放射線技師”なのだということを伝えることができたと思います。企画致しました。“依頼を受けて、画像を提出する”この“、”がわれわれの仕事の大半を占めるのだと思っております。どのような情報が欲しいのか……、そのためにはどのようにすればいいのか……、それがどのように活用されるのか……この簡略した中にも、多くの人間で多くの時間を割き、考えて導き出さなければならないと思

います。いかに有能な人物でも、一人で最善の策を導き出すことは安易ではないはずです。工藤先生は講義の中で“誰よりも撮影の本を読んだと思う。その自信がある。診療放射線技師としてずっと研鑽<sup>けんさん</sup>に励んできた”と仰っていました。賢人ほど多くの文献や識者に触れ、多くの視点を持ち得ているということだと思います。

下町と称される当地区には中小施設が数多く存在します。大規模に比べて新人の入れ替わりが少ないと言っても若手技師も数多くいるはずです。今後も第6地区では研鑽できる土台をつくっていきたいと思います。末筆ながら、重ねて研修会ご参加のお礼を申し上げますとともに、末永いお付き合いのほどお願い申し上げます。



## 超音波画像研究会

### 第258回定例会

日 時：令和元年6月20日（木） 19時00分（受付開始18時30分～）  
 会 場：東京都診療放射線技師会研修センター  
 （東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505号）  
 テーマ：乳腺症例の供覧と解説  
 講 師：東京臨海病院 放射線科技師長 藤井 雅代 先生  
 参加費：会員500円/準会員・非会員1,000円/新入会3,000円（入会金含む）/学生無料  
 ※ 事前の申し込み、登録は不要です。直接、会場までお越しください。

乳腺超音波検査と乳腺X線検査の双方に精通される東京臨海病院 放射線科技師長の藤井先生をお招きして、日常の検査において基礎的な症例から判断に迷う症例など、さまざまな乳腺超音波検査の症例について、供覧、解説をしていただきます。

定例会、講習会の詳細は超音波画像研究会ホームページにて  
<http://us-image.kenkyuukai.jp/information/>

お問い合わせ先：超音波画像研究会（群馬県高崎市問屋町3-3-4）  
 E-mail：us.image.workshop@gmail.com  
 TEL：027-388-8627（10～17時まで）

## 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第70回定期総会 準備委員・職員・委員会 名簿

準備委員長：鈴木雄一  
 副委員長：野口幸作 浅沼雅康 市川重司  
 経 理：関 真一 矢野孝好 横田 光 人見謙二  
 来 客 係：高野修彰 江田哲男 安宅里美 長谷川雅一 渡辺靖志  
 受 付 係：平瀬繁男 高橋克行 市川篤志 鮎川幸司  
           宮谷勝巳 原子 満 工藤年男  
 書記写真記録係：内藤哲也 岩井譜憲 森 美加 田沼征一  
 会場設営係：浅沼芳明 岡部圭吾 吉井伸之 松田紗代子  
 採 決 係：雨宮広明 村山嘉隆 新川翔太 河内康志 高瀬 正  
 総会運営委員：保川裕二 柴崎了輔 垣地文範 富樫 敦 甲斐麻記子

## 中央医療技術専門学校同窓会総会・第36回中央放射線学会のご案内

卒業生各位

平素は中央医療技術専門学校同窓会の運営に関し、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。さて、本年も本会の事業計画の一環として、下記要領にて平成30年度中央医療技術専門学校同窓会総会・第36回中央放射線学会を開催する運びとなりました。

何かとご多忙の折かと存じますが、万障お繰り合わせの上ご参集賜りたくご案内申し上げます。

### 記

平成30年度中央医療技術専門学校同窓会総会・第36回中央放射線学会

日 時：令和元年6月29日（土）14：30～17：30

同窓会総会・中央放射線学会：中央医療技術専門学校3号館2階 視聴覚教室

懇親会場：4号館1階（新校舎）

参 加 費：総会・学会は無料

懇親会参加者は1,000円（新卒者は無料）

### プログラム

1. 同窓会総会 14：30～15：00
2. 学術大会 15：00～17：20
  - ◎研究発表 15：15～16：15
  - ◎教育講演 16：30～17：20
3. 懇親会 17：30～19：30

以上

お問い合わせ先：中央医療同窓会事務局 布施 章

TEL：090-4249-1271

メール：akirafakiraf@gmail.com



# News

## 6月号

日 時：2019年4月4日（木）

午後6時45分～午後7時45分

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所

出席理事：篠原健一、白木 尚、石田秀樹、市川重司、  
江田哲男、浅沼雅康、鈴木雄一、野口幸作、  
関 真一、長谷川雅一、工藤年男、高橋克行、  
宮谷勝巳、鮎川幸司、高野修彰、市川篤志、  
原子 満、渡辺靖志

出席監事：野田扇三郎、葛西一隆

指名出席者：増田祥代（第1地区委員長）、関谷 薫（第2地区委員長）、目黒一浩（第4地区委員長）、稲毛秀一（第5地区委員長）、富丸佳一（第7地区委員長）、三富 明（第8地区委員長）、千葉利昭（第11地区委員長）、村山嘉隆（総務委員）、新川翔太（総務委員）、河内康志（総務委員）

欠席理事：安宅里美、平瀬繁男（議事終了後から参加）

議 長：篠原健一（会長）

司 会：白木 尚（副会長）

議事録作成：河内康志

### 前回議事録確認

前回議事録について確認を行ったが修正意見はなかった。

### 理事会定数確認

出席：18名、欠席：2名

### 会長挨拶

新年度、最初の理事会になるが、年号でいうと平成で最後の理事会となる。来月からは令和となるが、本年度も大きな事業が多くあるのでご協力よろしく願いたい。また、関東甲信越学術大会の進捗状況は後で詳しく報告があるが、皆さまのご協力のもと目標100演題としていたが、前回の東京開催の125演題を超える演題が登録された。学術大会なので多くの演題が登録されたことはとても大事である。さらにこれからは参加登録数も大事になってくるが、まずは目標演題登録数を達成できたことに感謝する。その他にも、総会を含め例年通りの事業があるので、皆さまのご協力をよろしく願いたい。

### 報告事項

#### 1) 会長

- ・SRTA（ソウル市放射線士会）学術大会に参加した。東京都診療放射線技師会からは2演題の登録をしていたが、その内の1演題が優秀演題に選ばれ表彰された。先週、中澤会長とアデレードで開催されたAACRT（アジア オーストラレーシア診療放射線技師学術大

会）に参加してきた。AACRTは2年後、日本で開催されるため、参考になるような資料を持って帰りましたので閲覧をお願いする。

- ・その他、活動報告書に追加なし。

#### 2) 副会長

白木副会長

- ・SRTA学術大会に参加していないため削除。
- ・その他、活動報告書に追加なし。

石田副会長

- ・活動報告書に追加なし。

#### 3) 業務執行理事

総務：鈴木理事

- ・活動報告書に追加なし。

経理：関理事

- ・活動報告書に追加なし。

庶務：野口理事

- ・活動報告書に追加なし。

#### 4) 専門部委員会報告

- ・活動報告書に追加なし。

#### 5) 各委員会報告

- ・活動報告書に追加なし。

#### 6) 地区委員会報告

- ・活動報告書に追加なし。

#### 7) その他

- ・活動報告書に追加なし。

## 議 事

### 1) 事業申請について

#### ①平成31年度 第13地区・多摩放射線技師連合会 合同研修会

テーマ：救急症例から考えるテクノロジストスキル  
日 時：2019年5月21日(火) 19時00分～20時30分  
場 所：たましんRISURUホール 第1会議室  
上記開催について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

#### ②中央区クリーンデー

テーマ：中央区民・事業所による、中央区内一斉清掃活動  
日 時：2019年5月26日(日) 9時00分～10時30分  
場 所：中央区保健所周辺  
上記開催について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

### 2) 平成30年度事業報告総括案について

篠原会長が平成30年度事業報告総括(案)を読み上げ、承認をお願いした。  
上記、平成30年度事業報告総括案について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

### 3) 第27回東京都臨床工学技士会及び都民公開講座後援依頼について

6月2日(日)に開催される「第27回東京都臨床工学技士会及び都民公開講座」の後援依頼があったので、後援について承認をお願いしたい。  
上記、後援について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

### 4) 表彰者候補者について

小野賞5名、功労賞(20年勤続)17名を表彰委員会より推薦した。総会表彰者として承認をお願いしたい。  
上記、総会表彰者について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

### 5) 委員の新任変更申請について

鈴木総務委員長：年度始めで新任・変更・退任の方の人数が多いため、各委員会より報告いただいた通りで一括承認をお願いしたい。第12地区委員長の継続が諸事情により難しく、副委員長が委員長を代行することも含め承認をお願いしたい。  
上記、委員の新任変更申請について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

### 6) 新入退会について

3月：新入会 2名、転入6名、転出7名、退会48名、

滞納退会35名

上記、新入退会について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

### 7) 関東甲信越学術大会実行委員について(追加議事)

委嘱状作成を行うため実行委員のリストを閲覧していただき、実行委員について一括承認をお願いしたい。  
上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

## 地区質問、意見

なし

## 関東甲信越学術大会報告・検討事項

・白木実行委員長より、第13回実行委員会議事録に沿って進捗状況の説明とお願いがあった。

報告事項の6としてプログラム委員会を市川理事中心に開催し、すべての演題の査読と振り分けを行い、プログラムの作成をした。

抄録集については浅沼理事を中心に編集委員会で表紙を作成中。

参加登録数が少ないため、実行委員の方は早めに参加登録をお願いしたい。

・市川チーフよりプログラムの説明があった。

・渡辺副実行委員長より実行委員の役割について説明があった。

・篠原大会長：今回埼玉県より多くの演題登録をいただいた。同年の9月には埼玉県で全国大会があるため、ぜひそこでは協力していただきたいと思っている。ご協力をお願いしたい。

## 連絡事項

### 1) 編集委員会：浅沼委員長

・印象記の謝礼のクオカードを用意してきましたので、理事会終了後各地区委員長にお渡しします。

### 2) 学術教育委員会：市川委員長

・今年度もフレッシューズを2回、5月12日と6月9日に開催する。会場は、研修センターで開催。ぜひ多くの方に参加してもらうようお願いしたい。また、学術教育委員会で作成した用語集も無料で配布するため、入会促進も含めよろしくをお願いしたい。

### 3) 厚生調査委員会：江田委員長

・本年度のボーリング大会の日程と会場が決定した。会

場は池袋東口のハイパーレーンで7月13日(土)に開催する。また、親睦会はしゃぶしゃぶ食べ放題のお店を予定している。皆さま、ご参加の程、よろしくお願いしたい。

4) 広報委員会：長谷川委員長

- ・東京都診療放射線技師会の簡単な袋を作成させていた  
だいた。学術大会や入会促進のためになるようなときに配布していきたいと考えている。

5) 総務委員会：鈴木委員長

- ・今年度の委員について、本理事会で承認を得たので委  
嘱状を作成し来月の理事会にて各委員長に渡す予定。
- ・以前に承認いただいた事業予定案で、一部記載が抜け  
ていました。内容の変更ではないため、東京都には記

載を追加して提出した。報告になってしまう点、ご了承  
いただきたい。

その他

白木副会長：先月グループウェアの説明会を開催したが、  
今回は見送りとなった。

篠原会長：日本診療放射線技師会のアンケートの回答数  
が、東京都は低かったのでぜひ、協力いただきたい。

今後の予定について

鈴木総務委員長：総務委員会では期末監査に向けて事業報  
告書および各種議事録等を確認している。何かあれば  
個別に連絡するので対応をお願いしたい。

## イエローケーキ

### 新しい趣味

今年で結婚して8年目になった。結婚する以前より妻のお父さんの趣味がゴルフだということ  
とは聞いていた。妻と結婚後、義父と会った時にゴルフの話などをしてしていると遅かれ早かれゴ  
ルフを始めることになりそうだなというのは感じていた。私の実父も昔はゴルフをやっており、  
子供の頃の日曜日はいつもテレビでゴルフを見ていたのを記憶している。その影響もあってゴ  
ルフを見るのは昔から好きであった。何年か前に妻と義父と3人でゴルフ練習場に行ったが、  
初めてでうまくできるはずもなく他の趣味も忙しかったのもあって、楽しさを感じることで  
きずに終わってしまっていた。昨年の2月に突如妻が友人にゴルフをやろうと誘われたので始  
めたいと言い出した。義父と一緒に練習に行くということなので私も一緒に行きだし、何回か  
行くうちに私の方がはまってしまった。始めてみると本当に難しい…、テレビでプロたちはあ  
んなに簡単そうに打っているのに。知識やプロたちが上手に打つイメージばかりが先行して技  
術が全くついていかず、練習場やコースに行ってもストレスが溜まる日々の繰り返しである。  
遊びに行ってもストレスを溜めててもしょうがないので、今年度は結果を気にせず気楽に楽し  
みたいと思っている。生涯スポーツと言われるだけあって80歳を過ぎても元気にラウンドして  
いる方もいらっしゃる。長い付き合いになるかもしれないが、いつか上手に打てるようになる  
ことを夢見て日々コツコツと精進あるのみである。

某地区委員長 H.I



## 学術講演会・研修会等の開催予定

日時、会場等詳細につきましては、会誌でご案内しますので必ず確認してください。

### 令和元年度

1. 学術研修会		
☆第18回サマーセミナー		令和元年 8 月
第22回メディカルマネジメント研修会		令和元年11月
☆第18回ウインターセミナー		令和 2 年 1 月
2. 生涯教育		
第66回きめこまかな生涯教育		令和元年10月
第67回きめこまかな生涯教育		令和 2 年 2 月
第68回きめこまかな生涯教育		未定
☆3. 日暮里塾ワンコインセミナー		
第86回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシューズセミナー合同開催）		令和元年 6 月 9 日（日）
☆4. 第19回東放技・東京部会合同学術講演会		令和元年 9 月
5. 集中講習会		
第12回MRI集中講習会		令和 2 年 2 月
☆6. 支部研修会		
城東支部研修会		令和元年 7 月26日（金）
城西・城南・城北・多摩支部研修会		
7. 地区研修会		
8. 特別委員会研修会		
SR推進委員会研修会		令和 2 年 3 月
9. 地球環境保全活動		
荒川河川敷清掃活動		
日暮里駅前清掃活動		
富津海岸清掃活動		
※公益社団法人東京都診療放射線技師会 第70回定期総会		令和元年 6 月14日（金）
関連団体		
超音波画像研究会 第258回定例会		令和元年 6 月20日（木）
平成30年度中央医療技術専門学校同窓会総会・第36回中央放射線学会		令和元年 6 月29日（土）
2019年度第2回業務拡大に伴う統一講習会		令和元年 7 月14日（日）～15日（祝）
2019年度第3回業務拡大に伴う統一講習会		令和元年 9 月 7 日（土）～ 8 日（日）
2019年度第4回業務拡大に伴う統一講習会		令和元年11月16日（土）～17日（日）
2019年度第5回業務拡大に伴う統一講習会		令和 2 年 1 月25日（土）～26日（日）
2019年度第6回業務拡大に伴う統一講習会		令和 2 年 2 月29日（土）～ 3 月 1 日（日）

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

（新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう）

# 公益社団法人 東京都診療放射線技師会 研修会等申込書

研修会名	第 回		
開催日	令和 年 月 日( ) ～ 月 日( )		
会員/非会員 (必須)	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 一般   ※ 日放技会員番号(必須) [                      ] <input type="checkbox"/> 新卒かつ新入会の方はチェック		
所属地区	第 地区 または 東京都以外 [                      ] 県		
ふりがな			
氏 名			
性 別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性		
連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 施設 ⇒ 施設名 [                      ]		
	TEL (必須)		
	FAX		
	メール (PCアドレス)		
備 考			

**FAX 03-3806-7724**

**公益社団法人 東京都診療放射線技師会 事務所**

登録事項変更届

公益社団法人東京都診療放射線技師会 殿  
公益社団法人日本診療放射線技師会 殿

会 員 番 号	
氏 名	印
氏名（カタカナ）	
性 別	男性 ・ 女性
生 年 月 日	昭和 ・ 平成 年 月 日生
メールアドレス	

下記のとおり、登録事項の変更をお願い申し上げます。

□氏名の変更

改姓（変更後の氏名）	
------------	--

□送付先変更

現在の送付先	勤務先 ・ 自宅
新 送 付 先	勤務先 ・ 自宅

□住所等の変更

新 勤 務 先	勤 務 先 名	部署
	勤務先所在地	〒 ー
	電 話	
旧 勤 務 先		
新 自 宅	現 住 所	〒 ー
	電 話	
旧 自 宅 住 所		

□その他

通 信 欄	
-------	--

受 付 令和 年 月 日  
確 認 令和 年 月 日 印



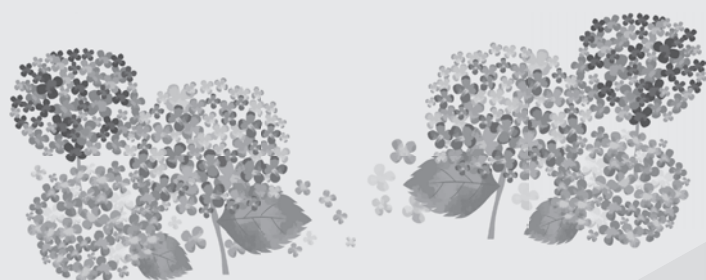
# Postscript

**関** 東甲信越学術大会の開催がいよいよ今月末に迫ってきました。10年ぶりの東京での開催となる今大会は、篠原東放技会長を大会長に、白木東放技副会長を実行委員長として、2年前から準備をしてきました。私たち編集委員会は情報委員会と合同で、事前の広報活動や、当日用の抄録集の作成に携わってきました。また、今回のイベントを後に遺すために、本番の二日間は記録係として当日の様子を記録として収める役割を担っています。ここでは、編集委員会の役割を挙げましたが、各専門委員会がそれぞれの役割を担って当日の運営を行うべく準備に予断のない状況となっています。

私自身は、篠原会長が諸行事のスタッフ打合せ時に、常々仰っている「技師会活動を楽しみましょう」という言葉を実行委員の一人として、与えられた役割の中で実践していければと思っています。また、同じ思いを持った実行委員の“和-WA”が参加者の方々に「おもいやり」として感じてもらえれば嬉しいです。

月9ドラマ「ラジエーションハウス～放射線科の診断レポート～」の放送により、診療放射線技師に注目が集まっている中、それを追い風に、この学術大会が盛会となるように多くの方々の参加を宜しくお願い致します。

— t e n a i —



## ■ 広告掲載社

富士フイルムメディカル(株)

コニカミノルタジャパン(株)

キヤノンメディカルシステムズ(株)

## 東京放射線 第66巻 第6号

令和元年 5月25日 印刷 (毎月1回1日発行)

令和元年 6月1日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号  
〒116-0013 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

会長 篠原 健一

編集代表 浅沼 雅康

振替口座 00190-0-112644

電話 東京 (03) 3806-7724 <http://www.tart.jp/>

事務所 執務時間 月曜～金曜 9時30分～17時00分

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日は執務いたしません

TEL・FAX (03) 3806-7724

## 編集スタッフ

浅沼雅康

内藤哲也

岩井譜憲

森 美加

高橋克行

田沼征一

# 会員動向

平成31年4月期

年 月	月末会員数	新 入	転 入	転 出	退 会
平成30年度末集計	2,235	198	33	25	134
平成31年 4月	2,246	14	2	2	3

Canon

究

【 K i w a m i 】

匠

【 T a k u m i 】

和

【 N a g o m i 】



Vantage Galan™ 3T

認証番号: 228ADBZX00066000

画力、速力、究めて。  
魅せるMRI  
Vantage Galan 3T

テーマは、「究」「匠」「和」。  
「究の質」を追求した先鋭の高画質。  
新技術PURERFによりSNRが20%向上、高精細な画像を可能にします。  
さらに、撮像から解析までをアシストする豊富なアプリケーションは、臨床の世界を広げます。  
省エネ・省スペースを叶えた「匠の技」。  
広い開口部と静音化技術により、患者さんがリラックスして検査を受けられる「和の空間」。  
日本の技術の粋と心を尽くした3テスラMRIの世界が現れます。

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

東芝メディカルシステムズ株式会社は、2018年1月に「キヤノンメディカルシステムズ株式会社」へ社名変更いたしました。

Made For life